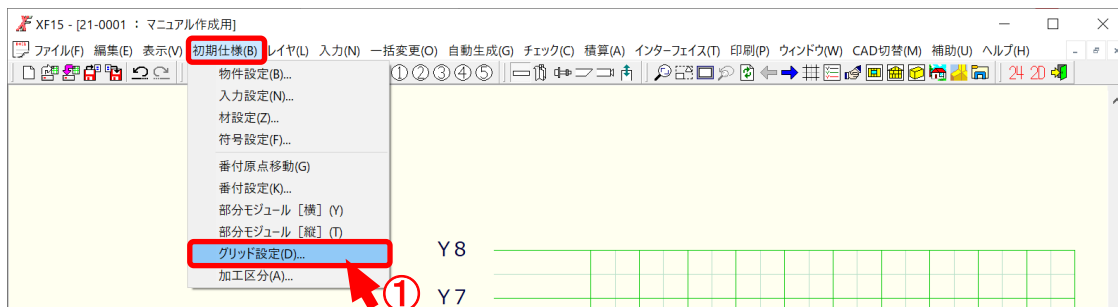


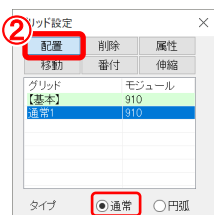
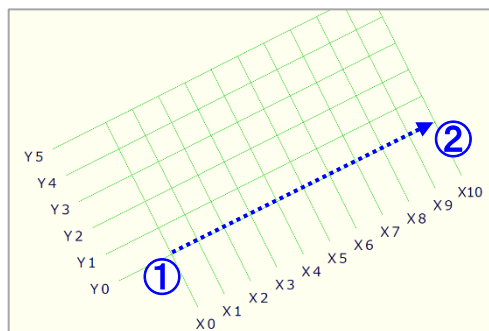
グリッド追加及び斜めグリッドや円弧グリッドの入力に対応

初期仕様—グリッド設定で、縦・横の通常グリッドに加えて、斜めグリッドや円弧グリッドを追加できるようになりました。斜め物件や円弧物件など構造図のグリッド形状、番付に合わせて、入力や加工（番付印字）ができるようになります。

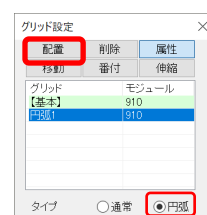
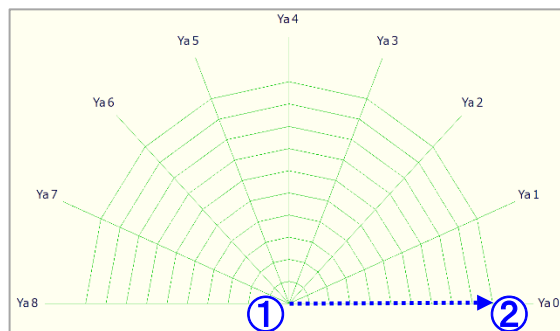


① 「初期仕様—グリッド設定」をクリックします。

<斜めグリッド>



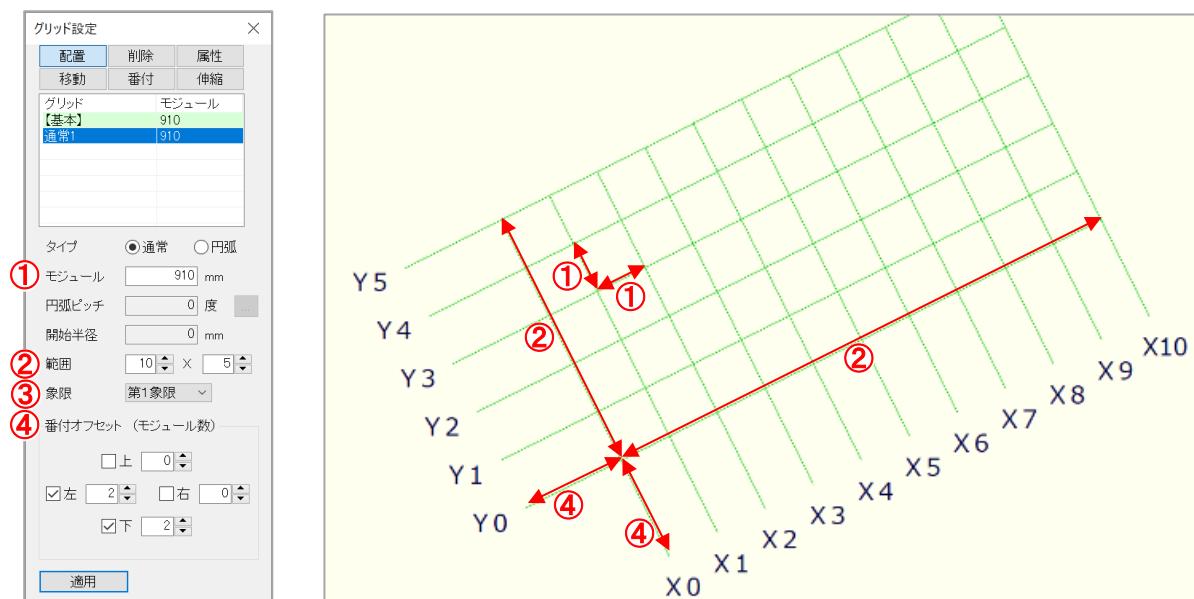
<円弧グリッド>



- ② 「配置」をクリックします。
- ③ ①～②点でグリッドの配置を行います。

グリッド追加及び斜めグリッドや円弧グリッドの入力に対応

< 斜めグリッド >

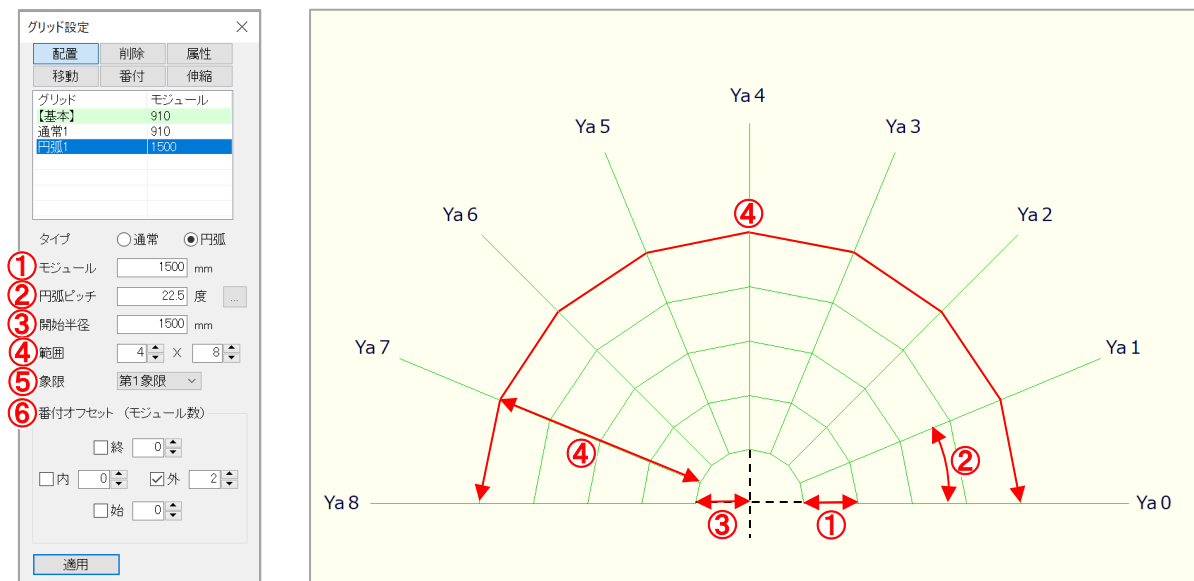


- ① モジュール：追加するグリッド間隔を100～9999の値で設定します。
- ② 範囲：グリッド範囲を1～300の値で、選択または直接入力で設定します。
- ③ 象限：第1象限から第4象限までの原点の位置を選択します。
- ④ 番付オフセット：上下左右のグリッド端部のモジュール数を設定します。

チェックを入れるとモジュールに番付が表示されます。

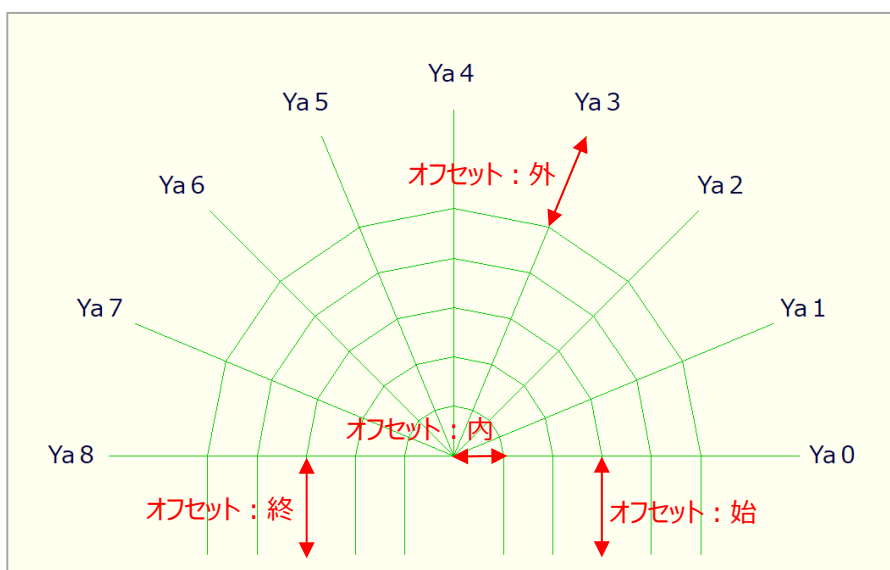
グリッド追加及び斜めグリッドや円弧グリッドの入力に対応

＜円弧グリッド＞

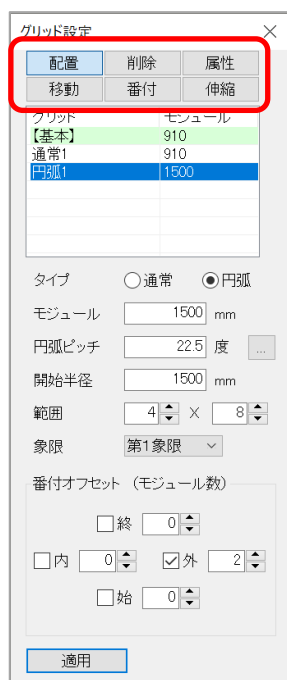


- ① モジュール：追加するグリッド間隔を100～9999の値で設定します。
- ② 円弧ピッチ：円弧のピッチを1から90の値で設定します。
- ③ 開始半径：円弧グリッドの原点からの距離を直接入力で設定します。
- ④ 範囲：グリッド範囲を1～300の値で、選択または直接入力で設定します。
- ⑤ 象限：第1象限から第4象限までの原点の位置を選択します。
- ⑥ 番付オフセット：上下左右のグリッド端部のモジュール数を設定します。

チェックを入れるとモジュールに番付が表示されます。



グリッド追加及び斜めグリッドや円弧グリッドの入力に対応



配置：グリッドを追加します。

削除：追加したグリッドを選択し、削除します。

属性：追加したグリッドを選択し、属性を変更します。

移動：追加したグリッド位置を2点ヒットで移動します。

番付：追加したグリッド番付を設定します。

※〔初期仕様－番付設定〕のマニュアルを参照してください。

伸縮：追加したグリッドを2点クリックで伸縮します。